

施策	7202 市の認知度の向上						
区分	妥当性	妥当	コスト削減の余地	無	受益者負担	適正	
	上位貢献度	有効	類似事業の有無	無	成果向上の余地	有	
対象	市民						
施策が目指す姿	市のマスコットキャラクターとち介を先頭に、ふるさと大使や市民とともに市内外で栃木市の周知を図り、各種メディアを活用した情報の発信に努める。						
成果指標	とち介市外派遣数・・・120回 とち介Twitterのフォロワー数・・・20,000人 ふるさと大使委嘱人数・団体数・・・25人						
目 標 達 成 状 況			平成30年度	平成31年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度
	成果指標1 [回]	予定	70.00	90.00	100.00	110.00	120.00
		実績	84.00	37.00			
	成果指標2 [人]	予定	8,500.00	11,000.00	14,000.00	17,000.00	20,000.00
		実績	8,516.00	10,386.00			
		単位コスト	2.15	1.69			
	成果指標3 [人]	予定	18.00	20.00	22.00	24.00	25.00
		実績	24.00	26.00			
		単位コスト	761.13	676.54			
	成果指標4 []	予定					
実績							
単位コスト							
トータルコスト (千円)	予定	19,984	17,590	17,585	0	0	
	実績	18,267	17,590	17,585	0	0	
内 部 評 価	貢献度	基本施策が目指す、本市の魅力を発信し、本市への移住定住の促進を実現するため、本施策の貢献度は高い。					
	達成状況	本施策の各成果指標については年度目標を達成しており順調に推移しているが、下位の事務事業の目標は未達となっている。					
	課題	本施策と下位事務事業との成果指標実績の乖離要因や整合性の検証に加え、観光客の入込客数や市外からの移住者数といった成果に反映できているか検証を行う必要がある。					
	取組方針	市の認知度向上の成果を図るため、観光振興や移住定住促進など、庁内他部署と連携を図った取り組みを実現させていきたい。					
外 部 評 価							
単 位 施 策 達 成 の た め の 事 務 事 業	事業コード	名 称				トータルコスト(千円)	達成度
	701701	マスコットキャラクター活用事業費				12,549	100
	715401	マスコットキャラクター応援基金積立金				4,276	100
	790201	会計年度任用職員人件費(シティプロモーション課)					1

単位施策評価表 補表

施策	7202 市の認知度の向上		
区分	妥当性	妥当	本市のシティプロモーションを展開するうえで市内外での認知度を高めることは必要であり妥当であると考え
	コスト削減の余地	有	下位の事務事業でのコスト削減の余地はあると考え
	受益者負担	適正	受益者負担は適正であると考え
	上位貢献度	有効	基本施策の達成に本施策は有効であると考え
	類似事業の有無	無	類似事業はない
	成果向上の余地	有	成果の向上の余地は十分にありと考える
内部評価	貢献度	基本施策が目指す、本市の魅力を発信し、本市への移住定住の促進を実現するため、本施策の貢献度は高い。	
	達成状況	本施策の各指標は順調に推移しており、特に市の公式マスコットキャラクター「とち介」については、とち介の公式Twitterのフォロワー数が、市の公式Twitterのフォロワー数を大幅に超えるなど、その認知度は市内外ともに高くなっている。	
	課題	これまで本市のシティプロモーションはとち介を先頭に展開してきたが、とち介の認知度に対して、本市の認知度が追い付いていない状況は大きな課題であると考えており、目的と手段を整理した戦略的なシティプロモーションが求められると考える。	
	取組方針	市の認知度を高める成果として、観光客の入込数や本市への移住者数の増加といった指標に貢献するようなシティプロモーションを展開するため、他部署との連携強化による、これまでにない取り組みを実施していきたいと考える。	